

カテゴリ	チェック項目 【SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項(例)】	期待 レベル	・環境 ・社会 ・経済 の種別	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	基本	環境	廃棄物をできるだけ少なくする、廃棄物となるものはリサイクルできるような製品の仕入れを行っている。また、宿泊施設利用者にも、廃棄物削減への協力を呼びかけている。その他、宿泊客に提供するアメニティは、可能な限り、廃棄物が出る形の物は避け、適切な消毒を行った上で再利用している。											○	○		○					
12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	基本	環境	一年を通しての光熱水道の使用量をグラフ化し、その推移を踏まえた省エネ計画の策定と推進を行っている。特に富士北麓地域は冬の寒さが非常に厳しいため、真冬のエアコン使用量を少しでも削減するため、利用者には事前に地域の平均気温を伝え、それに見合った衣服を用意して頂くことで、エアコンの使用量を抑えている。							○							○					
13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	基本	環境	自社が一番温室効果ガスを排出しているものは、各客室などに設けられた「エアコン」であるが、エアコンの使用量を極力減らすため、断熱遮熱効果の高いサッシや複層ガラスを全館開口部に導入したほか、利用者にもエアコンの使用量をセーブするように協力を呼びかけている。							○						○	○					
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	基本	環境	「非該当」 当施設の事業内容(宿泊施設運営およびエコツアー実施)には、法令等で禁止されている有害化学物質等を使用する業務は一切行っていない			○				○					○	○						
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	基本	環境	当施設の事業活動で使用する洗剤、消毒液等、排水として流出する物質に関しては、常に環境に負荷をかけない原材料を使用しているものを選択して使用している。							○									○			
16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	応用	環境	当事業所宿泊施設の浴室利用時は、利用者が正しく水を止められるよう、「止」マークを強調するテープをつけて、水の出っぱなしを防止している。また、この地域は冬が極寒であるため、冬季は夜間水道を出っぱなしにすることで凍結防止を図っているが、それを行わなくても凍結しない施工を施している。							○												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	応用	環境				○				○	○					○	○	○	○			
18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している	応用	環境	当事業所のSDGsに対する取り組みを自社HPにて紹介している。また、掲載中の宿泊サイトにもその取り組みを公開し、サステナブルツーリズム参画施設としてのバッジを受けている。その他、富士吉田商工会議所SDGs推進事業者としての認証を受け、地域の事業者にもその取組情報を発信している。													○						
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	応用	環境	当事業所が運営する宿泊施設内で使用のお湯は、太陽光エネルギーを使用して電気・ガスの使用量を減らしている。							○												
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	応用	環境														○	○	○	○			
21	【3Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	応用	環境	当事業所が運営する宿泊施設で出されるごみの削減のため、リサイクルできるもの(ペットボトル、食品トレイなど)はすべてリサイクルステーションに搬入している。また、施設利用者にもごみの削減を呼びかけ、ごみの分別にもご協力を頂いている。							○					○	○	○	○	○			
22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	・汚職・贈収賄等の行為は、事業所規律として一切禁止している。																		○	
23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している	基本	社会	当事業所の運営する宿泊施設のプラン内容、また、エコツアーの実施内容、また、その価格においては、常に事業所内で企画したものを採用し、他社のものをコピーしたりしない、また、それにともない、不正な競争行為を行わないことを基本方針としている																		○	
24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている	基本	社会	当施設が実施するエコツアーで使用している、参加者の理解を深めるために用いている資料や写真等は、等事業所が独自に撮影、作成したものを使用し、サイトなどから引用したものを引用するときは、必ず、著作権について確認し、資料等には引用元を明記したものを使用している。								○	○										
25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している	基本	社会	当施設をご利用くださる方々の個人情報は、施設管理入室にて極秘管理している。また、施設スタッフが使用するインターネットネットワークは、利用者とは別の回線を用意し、外部から侵入されることが無いよう、高いネットワークセキュリティにて保護している。																			○
26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している	応用	社会																			○	
27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害(低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等)の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈収賄防止)のための取組を要請している	応用	社会						○			○		○		○	○	○	○	○	○	○	
28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	基本	経済	当事業所が提供しているサービス利用時に想定されるリスクの洗い出しと、イメージトレーニングを行い、問題に早急に対処できる体制を常に整えている。また、万が一の時を想定し、必要な保険にはすべて加入している							○						○						

